

2006年 月刊『Goodリフォーム』調べ 300万円以上の大規模リフォーム実態調査

2007年3月30日(金)

株式会社リクルート

住宅カンパニー

ハウジング&リフォームディビジョン

月刊『Goodリフォーム』では、住宅リフォームの実態をつかむために、住宅リフォーム実施者への調査を行っております。このたび2006年のリフォーム実施者の動向を取りまとめました。その中から費用300万円以上の大規模リフォームについての実態をご報告致します。

※300万円以上のリフォームの特徴を分かりやすく表現するため、一部の項目で300万円未満のデータと比較しております。

<<Topics>>

1. 300万円以上のリフォームをした人の平均リフォーム金額は1011.7万円で、昨年の1026.8万円より15.1万円減少したものの、依然として1000万円を超える高額であった。
300万円以上のリフォームをした人のうち、
 - 1000万円以上のリフォームを行った人は43.2%
 - 実際にかかった費用が当初の予算を上回った人は74.1%
 - リフォーム資金について親の援助があった人は26.5%
 - リフォームローン等の借入れをした人は36.4%
2. 300万円以上のリフォームの動機の第1位は「間取りに不満があった」45.6%
以下「設備の使い勝手に不満があった」41.5%、「住宅設備が古くなった・壊れた」35.7%と昨年同様間取り、設備に関する項目が上位であった。
3. リフォームした部位のトップは「洗面室・トイレ」81.3%
以下「キッチン(台所)」80.6%、「ダイニング(食堂)」78.6%、「リビング(居間)」78.2%と、それぞれ約8割の人がリフォームを行っている。
4. リフォームの際の重視点の上位項目は「明るい空間にしたい」58.5%、「家事がしやすい」49.3%、「広々とした空間にしたい」46.9%。
「明るい空間にしたい」は昨年57.2%に引き続きトップであり、明るく広々とした家事のしやすい住まいが求められている。

※ 出版・印刷物・ウェブサイトへデータを転載する場合は以下のように明記下さい。

「2006年 300万円以上の大規模リフォーム実態調査」/「Goodリフォーム」(リクルート発行)調べ

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit.jp/support/inquiry_press.html

調査概要

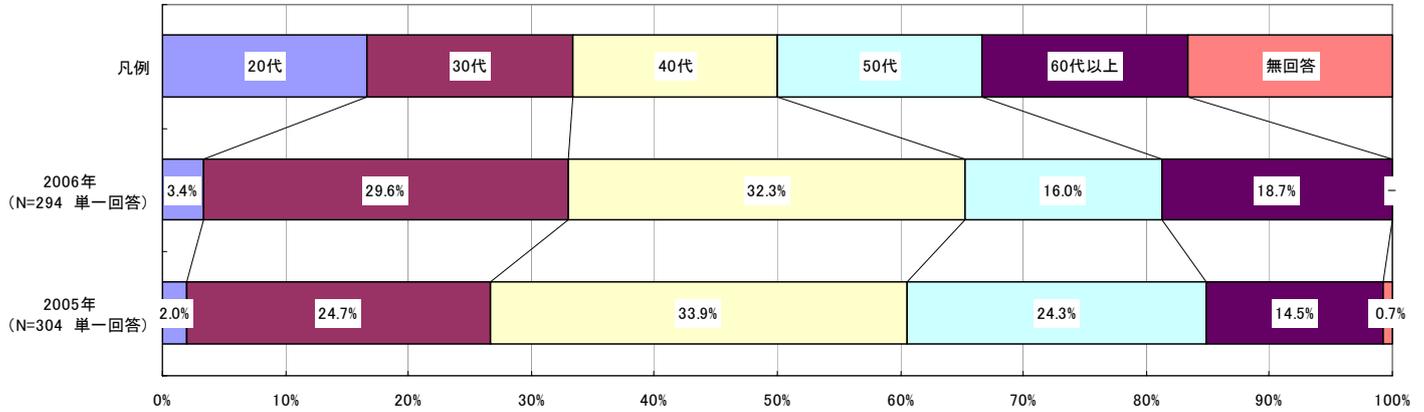
- ◆調査対象 2004年9月～2006年9月までに発行した媒体(月刊 Good リフォーム、リフォームしたい! ときにすぐ読む本関西限定版、住まいの設備を選ぶ本、こちよ
い家をつくる設備&インテリアが見つかる本、電化住宅完全ガイド、リフォーム
会社年鑑小冊子)の読者のうち、2005年10月～2006年9月の1年間にリフォ
ームを実施した人 513人
- ◆調査方法 郵送法(事前にアンケート協力の許可を得た世帯に調査票を発送)
- ◆調査期間 2006年11月10日～2006年11月23日
- ◆有効回答数 430票(300万円以上のリフォーム 294票、300万円未満のリフォーム 133票、
金額無回答 3票)

目次

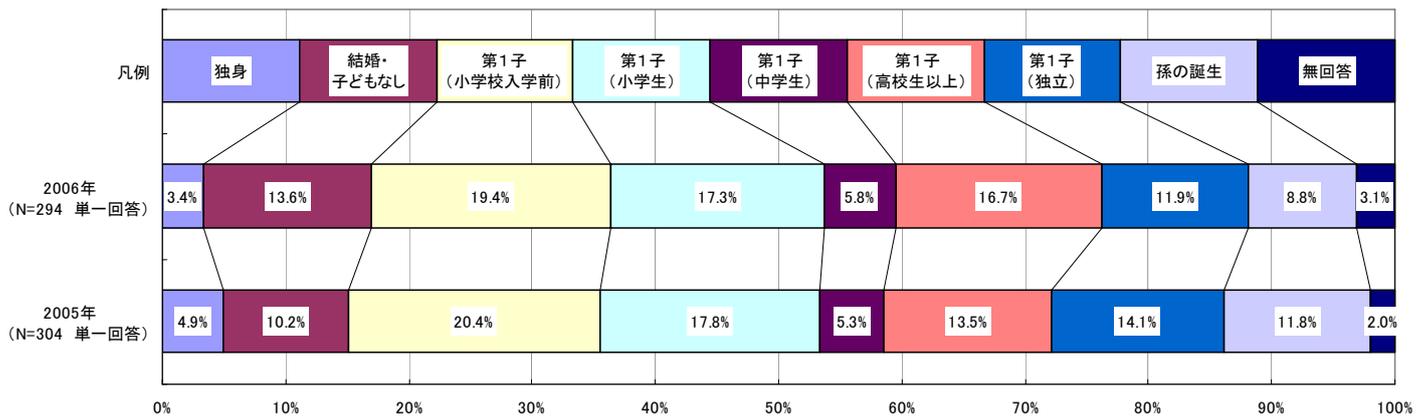
■ 回答者プロフィール2
■ リフォームの予算と総費用3
■ リフォームの動機5
■ リフォームした部位6
■ リフォームする際の重視点7
■ リフォームした物件の築年数8

回答者プロフィール

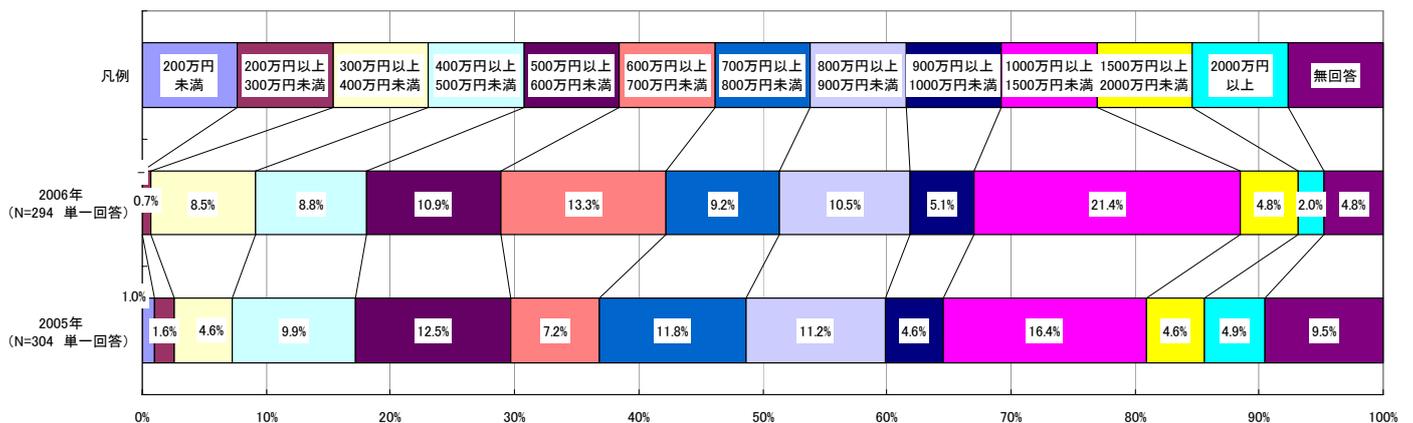
世帯主の年齢



世帯主のライフステージ

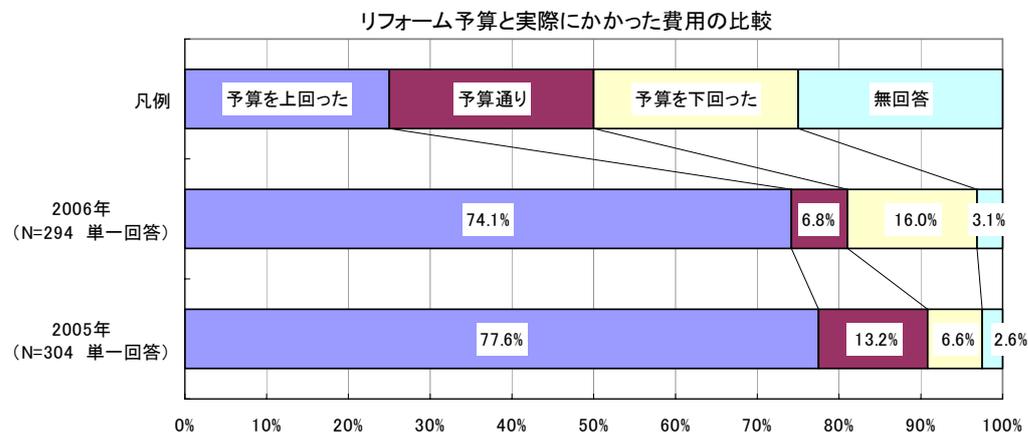
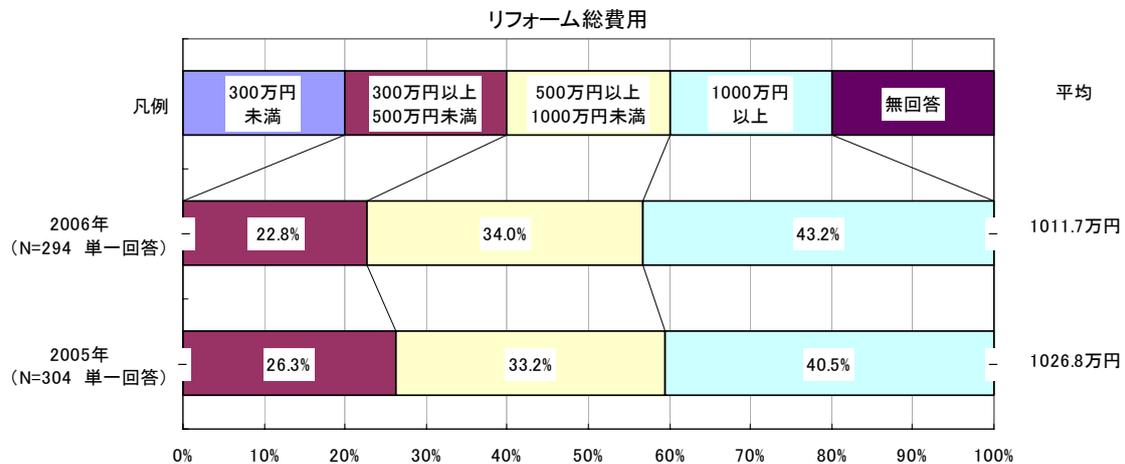
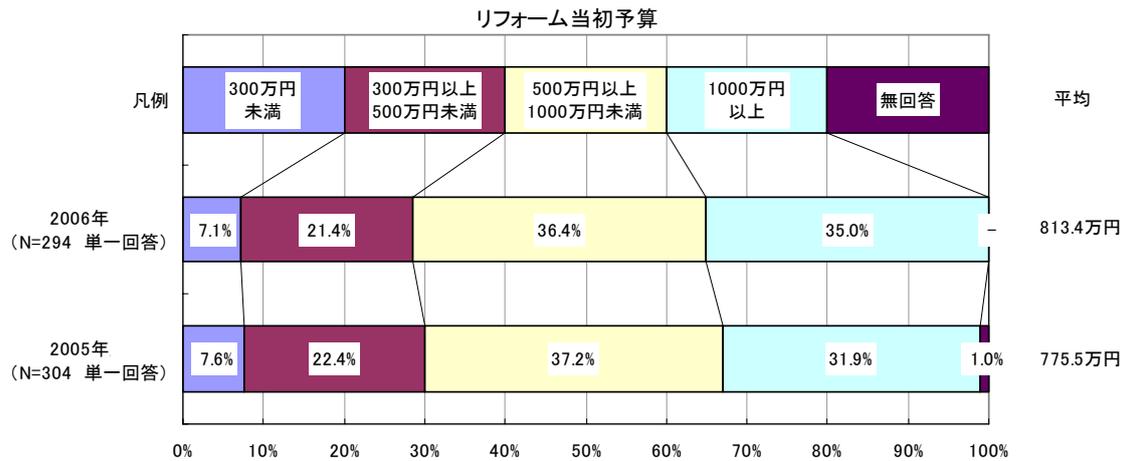


世帯総年収



リフォームの予算と総費用①

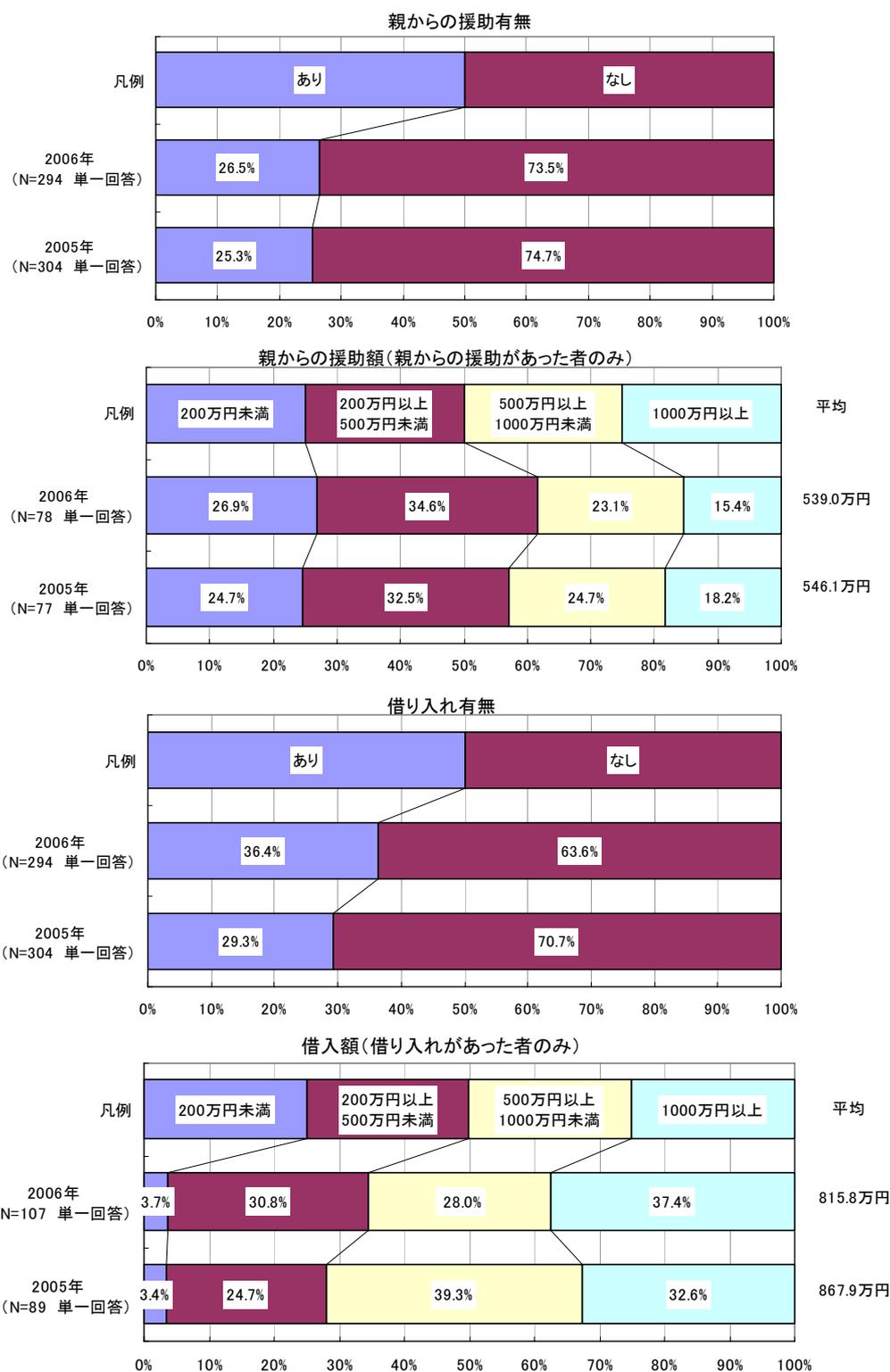
- ◆300万円以上のリフォームを行った人のうち、1000万円以上かけた人が全体の43.2%。
- ◆当初予算の平均金額は昨年より37.9万円増えて813.4万円だったが、総費用の平均金額は1011.7万円で、昨年の1026.8万円より15.1万円減少したものの依然1000万円を超える高額であった。
- ◆実際にかかった費用が当初予定していた予算より上回ったという人が全体の74.1%に上った。



リフォームの予算と総費用② 資金調達

◆高額なリフォームを行うに当たって親からのリフォーム資金の援助があった人は全体の 26.5%、平均援助金額は 539.0 万円と昨年より 7.1 万円減少した。

◆リフォームローン等の借入れをした人は全体の 36.4%おり、平均借入額は 815.8 万円だった。借入れをした人の割合は昨年より 7.1 ポイント増加しているが、平均借入額は 52.1 万円減少した。

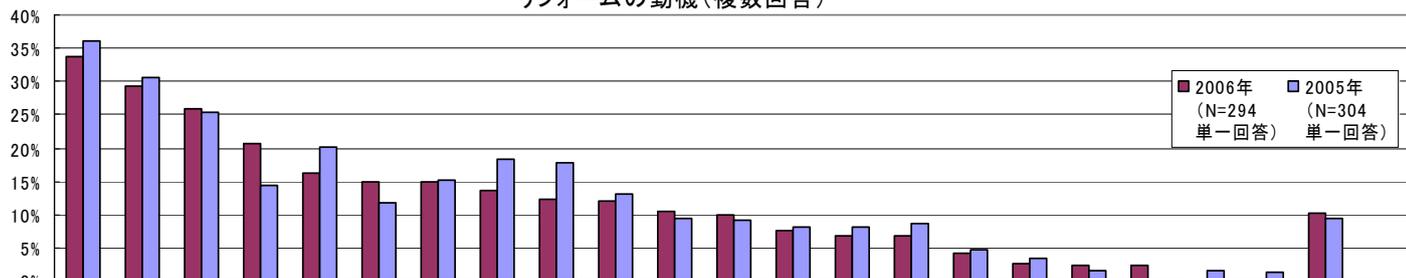


リフォームの動機

◆リフォームの動機は「間取りに不満があった」が最も多く 45.6%、次いで「設備の使い勝手に不満があった」が 41.5%、「住宅設備が古くなった・壊れた」が 35.7%と続き、昨年同様住宅の老朽、生活の向上を目指す項目が上位であった。

◆最も決め手となったリフォームの動機では、住宅の老朽や間取りに対する不満のほかにも中古物件の購入や、親(または子)との同居、子どもが成長したといった家族に関する項目が上位にランクされる。

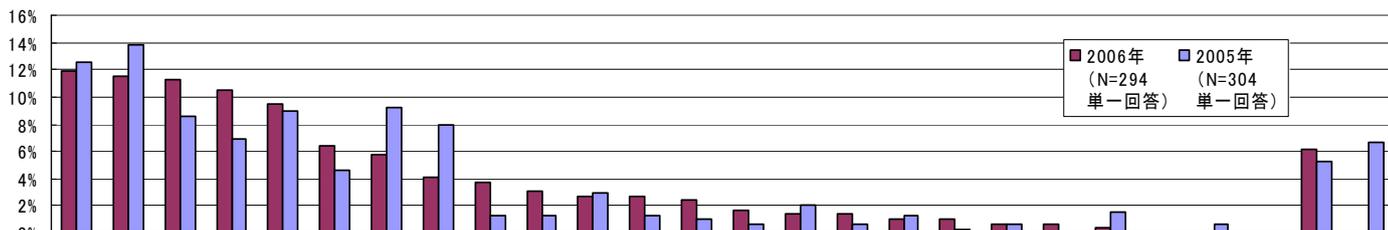
リフォームの動機(複数回答)



動機	2006年 (N=294)	2005年 (N=304)
間取りに不満があった	45.6%	46.1%
設備の使い勝手に不満があった	41.5%	48.7%
住宅設備が古くなった・壊れた	35.7%	43.1%
家が古くなった・老朽化した	33.7%	36.2%
好みのインテリア・デザインに変えたかった	29.3%	30.6%
収納スペースの確保	25.9%	25.3%
子供が成長した	20.7%	14.5%
中古物件(戸建)を購入した	16.3%	20.1%
親(または子)との同居	15.0%	11.8%
老後に備えて	15.0%	15.1%
建て替えをするより費用が少ない	13.6%	18.4%
外観の見栄えが悪くなった	12.2%	17.8%
中古物件(マンション)を購入した	11.9%	13.2%
気分をかえたかった	10.5%	9.5%
災害に備えて	9.9%	9.2%
高齢者との同居	7.5%	8.2%
家が手狭になった	6.8%	8.2%
雑誌やカタログに影響を受けた	6.8%	8.6%
子供が誕生した	4.1%	4.6%
結婚	2.7%	3.3%
子供が独立した	2.4%	1.6%
定年退職した	2.4%	※
友人・知人・親戚に影響を受けた	0.3%	1.6%
業者にすすめられた	-	1.3%
その他	10.2%	9.5%
無回答	-	-

※「定年退職した」は2006年に新設した選択肢

最も決め手となったリフォームの動機(単一回答)



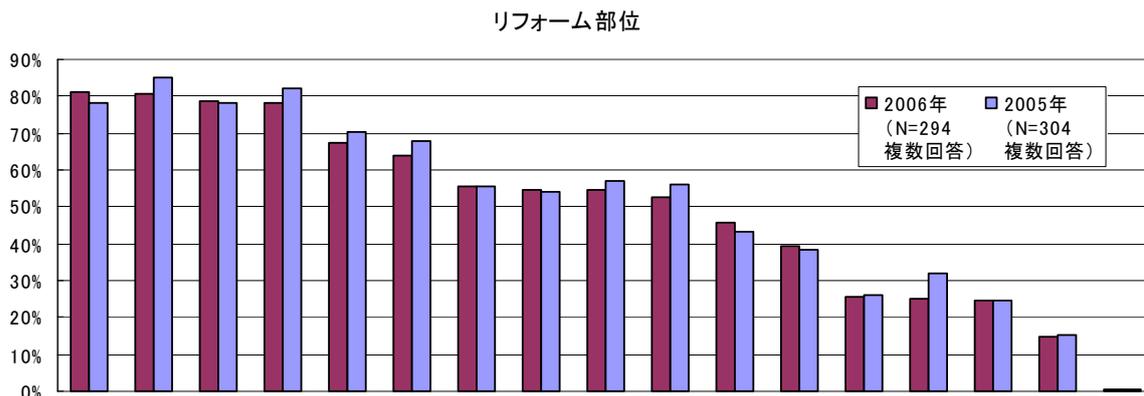
動機	2006年 (N=294)	2005年 (N=304)
家が古くなった・老朽化した	11.9%	12.5%
中古物件(戸建)を購入した	11.6%	13.8%
間取りに不満があった	11.2%	8.6%
親(または子)との同居	10.5%	6.9%
中古物件(マンション)を購入した	9.5%	8.9%
子供が成長した	6.5%	4.6%
住宅設備が古くなった・壊れた	5.8%	9.2%
設備の使い勝手に不満があった	4.1%	7.9%
災害に備えて	3.7%	1.3%
老後に備えて	3.1%	1.3%
好みのインテリア・デザインに変えたかった	2.7%	3.0%
建て替えをするより費用が少ない	2.7%	1.3%
子供が誕生した	2.4%	1.0%
高齢者との同居	1.7%	0.7%
結婚	1.4%	2.0%
外観の見栄えが悪くなった	1.4%	0.7%
家が手狭になった	1.0%	1.3%
気分をかえたかった	1.0%	0.3%
雑誌やカタログに影響を受けた	0.7%	0.7%
定年退職した	0.7%	※
収納スペースの確保	0.3%	1.6%
子供が独立した	-	-
友人・知人・親戚に影響を受けた	-	0.7%
業者にすすめられた	-	-
その他	6.1%	5.3%
無回答	-	6.6%

※「定年退職した」は2006年に新設した選択肢

リフォームした部位

◆リフォームした部位は、「洗面室・トイレ」が最も多く 81.3%、次いで「キッチン(台所)」が 80.6%、「ダイニング(食堂)」が 78.6%と続く。

◆昨年と比較して順位は多少変動するものの、いわゆる水まわりとよばれる洗面室・トイレ、キッチン(台所)、浴室と家族の集まるダイニング(食堂)、リビング(居間)は引き続き上位にランクされている。



	洗面室・トイレ	キッチン(台所)	ダイニング(食堂)	リビング(居間)	浴室	玄関	廊下	和室	収納	寝室	子供部屋	外壁	エクステリア(外構)	階段	屋根	その他	無回答
2006年 (N=294) 複数回答)	81.3%	80.6%	78.6%	78.2%	67.3%	63.9%	55.8%	54.4%	54.4%	52.7%	45.9%	39.1%	25.5%	25.2%	24.8%	15.0%	0.3%
2005年 (N=304) 複数回答)	78.0%	85.2%	78.0%	82.2%	70.4%	68.1%	55.6%	53.9%	56.9%	56.3%	43.4%	38.5%	26.3%	31.9%	24.7%	15.1%	0.7%

※参考

2006年 300万円未満 (N=133) 複数回答)	44.4%	32.3%	33.1%	42.9%	24.8%	25.6%	15.8%	31.6%	18.0%	30.1%	20.3%	10.5%	6.8%	4.5%	6.0%	17.3%	-
-----------------------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	------	-------	---

《参考》リフォーム箇所数

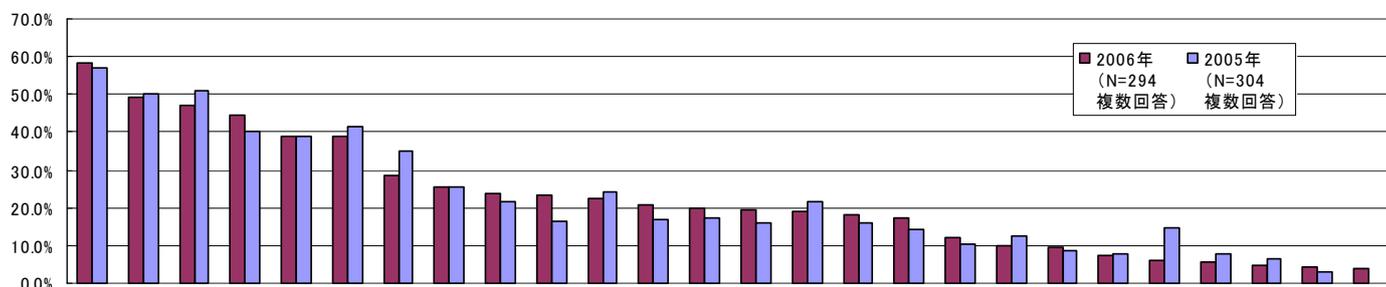
リフォーム箇所の総延べ回答数を回答者数で割った平均リフォーム箇所と比較すると、300万円以上のリフォームでは平均 8.4 カ所、300万円未満では平均 3.6 カ所であった。

平均リフォーム箇所数の違いからも、300万円以上のリフォームが大型であることがわかる。

リフォームの際の重視点

- ◆リフォーム時の重視点は、「明るい空間にしたい」が最も多く 58.5%、次いで「家事がしやすい」が 49.3%、「広々とした空間にしたい」が 46.9%と続く。
- ◆「明るい空間にしたい」は昨年 57.2%に引き続きトップであり、明るく広々とした家事のしやすい住まいが求められている。
- ◆300万円未満のリフォームを行った人では「特にこだわりはなく設備の入れ替えや見た目をキレイに」の項目が 39.1%でトップであった。300万円以上のリフォームを行った人は「特にこだわりはなく設備の入れ替えや見た目をキレイに」の項目以外では300万円未満をすべて上回っており、リフォームに対するこだわりが高く、リフォームをすることによって暮らし全体をグレードアップしたいと考えている人が多いと思われる。

リフォーム時の重視点



項目	2006年 (N=294)	2005年 (N=304)
明るい空間にしたい	58.5%	57.2%
家事がしやすい	49.3%	50.3%
広々とした空間にしたい	46.9%	51.0%
好みのデザイン・テイストにしたい	44.6%	40.1%
収納スペースが充実している	38.8%	39.1%
ゆったりとくつろげる時間を過ごせる	38.8%	41.4%
機能やデザイン性の高い設備を入れる	28.6%	34.9%
断熱性の向上	25.5%	25.7%
家族の時間を楽しめる	23.8%	21.7%
子どもが居やすい	23.5%	16.4%
友人・親族を呼んで楽しめる	22.4%	24.0%
耐震性の向上	20.7%	16.8%
子どものための部屋がある	19.7%	17.1%
健康に配慮した素材(自然素材等)を使う	19.4%	16.1%
特にこだわりはなく設備の入れ替えや見た目をキレイに	19.0%	21.7%
バリアフリー	18.0%	16.1%
自分達の老後に備えての	17.3%	14.1%
オール電化	12.2%	10.5%
2世帯で暮らしやすい	9.9%	12.5%
防音・遮音性の向上	9.5%	8.6%
防犯・セキュリティ対策	7.5%	7.6%
ペットと暮らしやすい	6.1%	14.5%
趣味を楽しめる	5.8%	7.9%
親等の高齢者と暮らしやすい	4.8%	6.3%
仕事ができる部屋がある	4.4%	3.0%
その他	3.7%	-
無回答	-	-

※参考

項目	2006年 300万円未満 (N=133)	2006年 300万円以上 (N=161)
明るい空間にしたい	33.8%	58.5%
家事がしやすい	16.5%	49.3%
広々とした空間にしたい	24.1%	46.9%
好みのデザイン・テイストにしたい	33.1%	44.6%
収納スペースが充実している	22.6%	38.8%
ゆったりとくつろげる時間を過ごせる	18.8%	38.8%
機能やデザイン性の高い設備を入れる	15.8%	28.6%
断熱性の向上	8.3%	25.5%
家族の時間を楽しめる	5.3%	23.8%
子どもが居やすい	8.3%	23.5%
友人・親族を呼んで楽しめる	6.8%	22.4%
耐震性の向上	3.0%	20.7%
子どものための部屋がある	9.0%	19.7%
健康に配慮した素材(自然素材等)を使う	14.3%	19.4%
特にこだわりはなく設備の入れ替えや見た目をキレイに	39.1%	19.0%
バリアフリー	7.5%	18.0%
自分達の老後に備えての	1.5%	17.3%
オール電化	0.8%	12.2%
2世帯で暮らしやすい	9.0%	9.9%
防音・遮音性の向上	4.5%	9.5%
防犯・セキュリティ対策	3.8%	7.5%
ペットと暮らしやすい	4.5%	6.1%
趣味を楽しめる	2.3%	5.8%
親等の高齢者と暮らしやすい	1.5%	4.8%
仕事ができる部屋がある	3.0%	4.4%
その他	6.0%	3.7%
無回答	-	-

リフォームした物件の築年数

- ◆リフォームした物件の築年数は、回答者全体では「25年以上 30年未満」が最も多く19.7%、「15年以上 20年未満」と「20年以上 25年未満」がそれぞれ17.3%でこれに続く。
- ◆昨年最も多かった「20年以上 25年未満」が23.4%から6.1ポイント減少しているが、平均築年数は昨年の23.7年とほとんど変わらず23.9年だった。

